

平成23年度

特別入試学生募集要項



○平成23年度特別入試日程

学 部	海 洋 科 学 部	海 洋 工 学 部
特別入試の 種 類	推薦, 帰国子女, 中国引揚者等子女, 社会人	推 薦
出 願 期 間	平成22年11月1日(月)～平成22年11月9日(火)	
入 学 試 験 日	平成22年11月25日(木) 9時～	平成22年11月25日(木) 10時～
合 格 発 表	平成22年12月10日(金)10時～	
入 学 手 続	平成23年1月28日(金) (郵送による場合は, 平成23年1月21日(金)～平成23年1月28日(金)17時必着)	
入 学 日	平成23年4月1日(金)	

目 次

大学の理念, 大学の人材養成と目標, アドミッションポリシー (入学者受入方針) および教育研究上の目的	1
各学科が求める学生像	2
推薦入試	4
帰国子女特別入試	12
中国引揚者等子女特別入試	17
社会人特別入試	21
入試情報開示	26
東京海洋大学入学試験情報開示申請書	27
東京海洋大学学生寮のお知らせ	28

大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッションポリシー（入学者受入方針）および教育研究上の目的

東京海洋大学は、大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッションポリシー（入学者受入方針）および教育研究上の目的を次のように掲げています。

大学の理念

人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的・応用的教育研究を行う。

大学の人材養成と目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行い、次の能力・素養を有する人材を養成する。

- 一 海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
- 二 論理的思考能力、適切な判断力、社会に対する責任感をもって行動する能力
- 三 現代社会の大局化した諸課題について理解・認識し、対応できる実践的指導力
- 四 豊かな人間性、幅広い教養、深い専門的知識・技術による課題探求、問題解決能力
- 五 国際交流の基盤となる幅広い視野・能力と文化的素養

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

海洋とその利用および地球環境問題に興味と関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生を求める。

教育研究上の目的

海洋科学部においては、海洋、湖沼、河川に生息する多種多様な生物と人間との共存、地球環境、食糧等の問題に関心を持ち、これらに係る諸課題を追求し、解決するための行動力を持つ人材としての専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に関わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類・社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

海洋工学部においては、海、船、物流等の問題に関心を持ち、これらに係る諸課題の理解と解決に必要な高度な技術を身に付け、国際的にも活躍できる人材としての専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に関わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類・社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

各学科が求める学生像

海洋科学部

《海洋環境学科》

海洋環境学科では、海洋における諸現象を観測・解析・予測する海洋学を基礎として、これを海洋環境保全・修復の科学・技術へと発展させる海洋環境学を教育・研究しています。本学科は、海洋生物学、水圏環境化学、環境システム科学、環境テクノロジー学の4つの専門分野で構成されています。海洋生物の生活史・生態・環境との関わり、水産資源の持続的有効利用、環境と人間に調和した海洋生産システム、物質循環、人類起源の汚染物質の挙動、沿岸・沖合相互作用、大気・海洋の相互作用、気候変動等に興味のある学生を求めています。

《海洋生物資源学科》

海洋生物資源学科では、河川・湖沼から磯や海浜、そして沿岸・沖合から深海に生きる生物を対象として、生態系のなかでの多様性を保全しつつ、持続的に利用するための「生命科学」と「資源生物学」について幅広く教育・研究しています。その内容は遺伝子、細胞、個体レベルから、集団、生態系レベルまでをカバーしています。水に生きる動植物をつくり育てるための生理、病理、遺伝育種、バイオテクノロジー、そして生物多様性に配慮して資源を増やし、守りながら利用するために、その生態や変動、維持の仕組みを学び、技術として応用することに興味のある学生を求めています。

《食品生産科学科》

食品生産科学科では、安全で信頼性の高い食品を持続的に供給するため、食資源を化学、微生物学、物理学、工学的な手法を用いて余すことなく利用する技術開発を行い、食品の安全性の確保・向上と新しい機能をもつ食品の開発と評価について教育・研究しています。本学科は食品保全機能学と食品品質設計学の2つの専門分野から構成されています。水産生物資源を食品として有効利用すること、食品の原料から消費に至るまでの安全性の確保・向上、食品の新しい機能開発などに興味と関心をもつ学生を求めています。

《海洋政策文化学科》

海洋政策文化学科では、政策的アプローチ、産業的アプローチ、文化的アプローチから、理論と実践における考察力と実践力を練磨するために、「海・人・社会」の望ましい関係の在り方について幅広く教育・研究しています。本学科は国際海洋政策学、海洋利用管理学の2つの専門分野から構成されています。理科系・文化系を問わず、海洋政策、海と人との共生にたいして積極的な関心を有し、また、法律、経済、人文学、海洋スポーツ、教育など、幅広い分野に興味のある学生を求めています。

海洋工学部

《海事システム工学科》

海事システム工学科では、海運をはじめ様々な産業分野で、船舶運航技術および工学的技術を通じて活躍できる人材を養成します。このため、船舶運航に必須な多国籍の運航チームを形成できる協調性と健全な倫理観を持って自ら行動できる人、船舶・自然環境・工学的技術への関心が高く、数学・物理・英語を主とした基礎学力を持った意欲的な学生を求めています。これらのことから、広い教養を身に付けているかをセンター試験で、国際的な視野を持っているかを個別試験で課す英語で判断します。更に、前期日程では数学を、後期日程では理科を課して海事システムを理解できる基礎学力を備えているかを判断して入学者を決定します。

《海洋電子機械工学科》

海洋電子機械工学科では、船舶運航関連および機械工学技術や海洋環境問題等の教育研究を行っています。これらに強い興味および関心を持ち、積極的で好奇心があり、問題解決に向けて自ら取り組む意欲を持つ学生を広く求めています。また、社会性や協調性、決断力や行動力があり、本学科での学習に必要な数学や物理等の基礎学力を有し、かつ、広い教養をもつことも重要です。

《流通情報工学科》

流通情報工学科では、わが国の衣食住を支える物流と、それを高度に機能させる情報システムについて強い関心を持っている学生や、環境対策も含めたグローバルな経済活動について広い教養と国際的な視野を持つ学生を求めています。このため、一般入試では、センター試験で幅広い教養の習得レベルを判定し、個別試験に英語を課すことで国際的な活躍の能力を検証します。更に前期日程では数学も課し、情報システムを理解する素地について判定します。AO入試では流通や情報システムに関連した模擬講義の後に小論文を課し、面接を行います。また推薦入試では小論文課題と面接により、物流・情報流・商流を意欲的に探求する能力を判定します。

なお、海洋工学部の海事システム工学科と海洋電子機械工学科には、船舶運航に関する実習があります。

推 薦 入 試

1. 募集学部・学科及び募集人員

学 部 ・ 学 科 名		募 集 人 員
海 洋 科 学 部	海 洋 環 境 学 科	8名
	海 洋 生 物 資 源 学 科	5名
	食 品 生 産 科 学 科	4名
	海 洋 政 策 文 化 学 科	—
小 計		17名
海 洋 工 学 部	海 事 シ ス テ ム 工 学 科	6名
	海 洋 電 子 機 械 工 学 科	6名
	流 通 情 報 工 学 科	2名
小 計		14名
合 計		31名

(注1) 推薦入試の入学手続者が、募集人員に満たない場合は、その数を一般入試前期日程の募集人員に加えて募集します。

(注2) 海洋科学部海洋政策文化学科では、推薦入試は実施しません。

2. 出願資格及び推薦の要件

志望学科への入学の意志が強く、次の各号のすべてに該当する者とします。

- (1) 平成22年4月から平成23年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- (2) 人物、学業成績が共に優れ、学校長が責任をもって推薦する者
- (3) 合格した場合は、本学に入学することを確約できる者

3. 推薦人員

推薦人員に、1高等学校からの制限はありません。

4. 出願手続

(1) 出願方法

出願書類等は、この要項に添付されている「入学願書送付用封筒」に一括封入し、必ず速達書留で郵送してください。

郵送のみの受付で、大学に直接持参しても受け付けません。

(2) 提出先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

(3) 出願期間

平成22年11月1日(月)～11月9日(火) (必着)

(4) 提出書類等

提出書類等	摘 要
① 入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。
② 受験票 ③ 写真票	写真は出願日前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cm(上半身、無帽、正面向)のものを貼ってください。
④ 推薦書	本学所定の用紙により出身学校長が作成したものです。
⑤ 調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成したものです。
⑥ 志望理由書	本学所定の用紙に志願者本人が記入してください。
⑦ 健康診断書	海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科に出願する者は、出願日前3か月以内に本学所定の用紙により医師が作成し、厳封したものを提出してください。 (海洋科学部全学科及び海洋工学部流通情報工学科に出願する者は提出する必要はありません。)
⑧ 検定料	本学所定の「振込依頼書」により、検定料17,000円を最寄りの金融機関窓口(郵便局は除く。ATM(現金自動預払機)は使用しないこと。)で払い込んでください。なお、払込手数料は、志願者の負担となります。払込後、C票「納付証明書」を入学志願票の納付証明書貼付欄に貼ってください。
⑨ あて名票	志願者あて4枚、高等学校長あて1枚です。それぞれのあて先の郵便番号・住所・氏名(志願者あてのみ)を明記してください。
⑩ 登録原票記載事項証明書	日本に居住する外国人の志願者は、市区町村の発行する登録原票記載事項証明書を提出してください。
⑪ 受験票送付用封筒	受取人の郵便番号、住所、氏名を明記し、360円分の郵便切手を貼ってください。
⑫ 入学願書送付用封筒	封筒表面の所定欄に必要事項を必ず記入し、提出書類を封筒裏面のチェック欄で確認した上で一括封入し、速達書留で郵送してください。

(注1) 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

(注2) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

(注3) 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(注4) 入学志願票に記載された個人情報、東京海洋大学において責任をもって管理します。

(注5) 払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
- ② 誤って検定料を二重に払込んだ場合

なお、上記①又は②に該当する場合は、速やかに入試課入試第一係(TEL 03-5463-0510)まで連絡してください。該当者には、後日、本学が別に定める返還額を銀行振込みにより返還します。

(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）等のある入学志願者で受験上及び修学上特別な配慮を必要とする可能性のある者は、本学として特別な配慮が実施可能かどうか判断しますので、出願に先立ち事前に相談を行ってください。

① 相談の時期

平成22年10月8日（金）まで

② 相談の方法

相談内容を記載した説明書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等との面談等を行います。

③ 連絡先

・海洋科学部志願者

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

・海洋工学部志願者

〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6 東京海洋大学越中島地区事務室入試係

TEL 03-5245-7315

5. 入試方法等

推薦入試は、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文・面接の成績、提出書類の内容及び健康診断（海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科志願者に限る。）の結果を総合して行います。

(1) 教科等及び採点・評価基準

学部名	教科等	採点・評価基準
海洋科学部	小論文	問題文を正確に把握する能力はあるか、論理的でかつ説得力のある文章を書くことができるか、自分独自のものの見方を持っているか、について総合的に評価します。 なお、海洋科学の分野における英語の読解力、基礎的な自然科学の知識も要求されます。
	面接	各学科で学ぶための適性・学習意欲・質問に対する理解力、及び口頭による表現力等を総合的に評価します。
海洋工学部	小論文	各学科で学ぶために必要とされる基礎的能力や知識を問うことを目的として出題します。評価は、内容の独自性・正確さ、論旨の明確さなどの内容面と文章表現の正確さなどの国語力及び与えられた字数に対する充足率などの形式面の両面から総合的に行います。 なお、海洋工学の分野における英語の読解力、基礎的な自然科学の知識も要求されます。
	面接	本人の意欲、社会常識など大学生活を支障なく送る能力を問うことを目的として実施します。評価は、他人と協調していく上で必要な素質、理解力や緻密さなどの勉学に必要な能力及び本人の就学意欲等の観点から総合的に行います。

(2) 合否判定基準

学部名	合否判定基準
海洋科学部	小論文200点満点、面接100点満点 小論文及び面接のそれぞれの得点が基準点以上の志願者を対象に、小論文の得点によって高得点者を上位とする合格順位を定め、提出書類の内容を考慮して総合的に判定します。
海洋工学部	小論文・面接各100点満点 原則として、各学科ごとに、小論文・面接の得点の合計点が上位の者（同点の場合は面接の得点が高い者が上位）から順次、募集人員、小論文・面接の得点、調査書の内容及び健康診断（海事システム工学科及び海洋電子機械工学科の志願者に限る。）の結果を考慮して総合的に判定します。

(3) 入試実施場所

学部名	実施場所
海洋科学部	品川キャンパス 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510 ※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。
海洋工学部	越中島キャンパス 〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6 TEL 03-5245-7315 ※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(4) 入試期日・時間

学部名	入試期日	時間	教科等	入試実施場所
海洋科学部	平成22年11月25日(木)	9:00~10:20	小論文	品川キャンパス
		10:50~	面接	
海洋工学部	平成22年11月25日(木)	10:00~11:30	小論文	越中島キャンパス
		13:00~	面接	

(注) 海洋工学部において、出願時に提出された健康診断書による検査の結果、精密検査が必要と認められた者は、試験終了後に精密検査を行います。ただし、検査内容によってはあらかじめ病院等で精密検査を受けて、その結果を提出していただくことがあります。

(5) 健康診断

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科を志願する者は、医師の作成した健康診断書（本学所定の用紙）により審査します。

審査の結果、さらに精密検査を必要と認めた者に対しては、試験当日に該当者に通知し、試験終了後、本学で精密検査を行います。この精密検査を受けなかった者は、不合格とします。

両学科は、授業科目に船舶実習があり、視力、色覚（海事システム工学科のみ）及び運動機能等に条件がありますので、注意してください。両学科の健康診断基準は下記の表を参照してください。さらに、海事システム工学科航海システムコース及び海洋電子機械工学科機関システム工学コースを卒業後船舶職員となることを志望し、乗船実習科（6か月の課程）に進学しようとする者は、引き続き、下記の〔水産専攻科・乗船実習科の身体検査基準〕を参照してください。

なお、海洋科学部を卒業後に、水産専攻科（船舶の運航に関して学ぶ1年の課程）に進学し、海技士免許を取得しようとする者は、下記の〔水産専攻科・乗船実習科の身体検査基準〕を参照してください。

視力が両眼（矯正を含む）とも0.6以上であること、色盲又は強度の色弱でないこと等が条件になっています。

[海洋工学部の健康診断基準]

項目	海事システム工学科	海洋電子機械工学科
視力	両眼（矯正視力を含む）とも0.6以上であること。	
色覚	色盲又は強度の色弱でないこと。	
聴力	著しい異常がないこと。	
運動機能	重度の運動機能の障害又は身体機能の障害がないこと。	
その他	修学に支障がないこと。（注）	

（注）特に船舶実習に際しては、様々な条件によって履修に支障がある場合があるので、不明な点については、出願前に越中島地区事務室入試係へ問い合わせてください。

[水産専攻科・乗船実習科の身体検査基準]

検査項目	身体検査基準
視力 (5メートルの距離で万国視力表による)	視力（矯正視力を含む）が両眼共に0.6以上であること。
弁色力 (航海課程に限る)	色盲又は強度の色弱でないこと。
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、眼疾患、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病又は身体機能の障害があっても軽症で勤務に支障をきたさないと認められること。

(船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第3準拠)

6. 合格者の発表

(1) 発表日時

平成22年12月10日（金）10時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を品川キャンパス掲示板、越中島キャンパス掲示板に発表し、合否の結果については、出願者及び出身学校長あてに文書で通知します。

なお、本学ホームページ上にも合格者の受験番号を掲載します。（10時30分頃）

ただし、ホームページ上での発表は参考として閲覧の上、必ず上記の合格者発表により確認してください。

URL <http://www.kaiyodai.ac.jp/>

電話等による合格、不合格の照会には応じません。

7. 入学手続

入学の手続は次のとおりです。

(1) 入学手続日

平成23年1月28日（金）13時～17時

直接持参する場合は、上記期日に提出してください。

なお、郵送による入学手続を希望する場合は、速達書留で平成23年1月21日（金）から1月28日（金）17時までに必着するように、海洋科学部合格者は入試課入試第一係あてに、海洋工学部合格者は越中島地区事務室入試係あてに送付してください。

(2) 入学手続場所

志望した学部のキャンパスで行います。

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(3) 提出書類

① 本学受験票

② その他、本学の指定する書類（合格者に送付します。）

（注）提出書類の詳細については、合格者に合格通知書とともに「入学手続について」の通知文を送付するので、その内容をよく確認して入学手続を行ってください。

(4) 入学初年度に要する経費（予定）

① 入学料 282,000円

② 授業料 年額 535,800円（前期分 267,900円 後期分 267,900円）

（注1） 入学料を金融機関窓口で振り込む際には、運転免許証・健康保険証・パスポートなどの本人確認書類が必要となります。

（注2） 入学手続完了者が事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

（注3） 授業料は入学後に徴収します。

（注4） 入学時及び在学中に入学料及び授業料の改定を行った場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

8. 個人情報の取扱い

(1) 入試に係る個人情報の利用

① 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、推薦入試の合格及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

② 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。

③ 入学志願票等に記載された内容、入試に用いた試験成績及び提出書類の内容等の個人情報は、入試及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成にも利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

(2) 入学後の個人情報利用

- ① 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入試に用いた試験成績を利用することがあります。
- ② 入学料免除、第1年次における授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては、主に経済的困窮度及び高等学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入試に用いた試験成績を利用することがあります。
- ③ 転学部及び転学科（海洋工学部のみ）の選考に当たっては、主に入学後の学業成績により行いますが、入試に用いた試験成績を利用することがあります。

9. その他の留意事項

- (1) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1つの大学・学部だけにしかできません。
- (2) 合格者で、平成23年1月28日（金）までに入学手続を完了しない者は、入学の意志のないものとして取り扱います。この場合、(3) の場合を除き、本学及び他の国公立大学の個別学力検査を受験しても、合格者とはなりませんので注意してください。
- (3) 合格者で、特別な理由があり、合格者の推薦を行った学校長から平成23年2月10日（木）までに「推薦入試辞退願」を提出し、本学の学長から入学辞退の許可を得た場合に限り、その辞退を認めます。
- (4) 海洋工学部の合格者には、合格から入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、入学後の履修を考慮した学習課題を課し、本学で教育・指導を行います。その際には、交通費、通信費等が別途必要となることがありますので、あらかじめ御承知おきください。なお、詳細は、合格通知の際にお知らせします。
- (5) 推薦入試で不合格となった場合に、一般入試志願者として本学又は他の国公立大学の個別学力検査に出願することができます。したがって、あらかじめ大学入試センター試験の出願をしてください。また、その場合、個別学力検査の検定料は免除されません。
- (6) 出願等に関して不明な点は、下記あてに問い合わせてください。

問い合わせ先

・海洋科学部志願者

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

・海洋工学部志願者

〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6 東京海洋大学越中島地区事務室入試係

TEL 03-5245-7315

帰国子女特別入試

1. 募集学部・学科及び募集人員

学部・学科名		募集人員
海洋科学部	全学科	若干名

2. 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者であって、保護者の海外勤務等やむを得ない事情により外国の学校教育を受け、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たしている者とします。（転勤等により保護者が先に日本に帰国し、その子女のみが単身で在留する場合も出願を認めます。）

[基礎資格]

次の(1)から(4)のいずれかに該当する者で、平成23年(2011年)3月31日までに18歳に達する者

(1) 外国及び日本の正規の学校教育における12年の課程を修了した者及び修了見込みの者、又はこれに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの

ただし、12年の課程の最終4か年のうち、外国において2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている必要があります。

(注1) 上記の「これに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

(昭和56年文部省告示第153号第1号)

外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者。

(注2) 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を取得した者

(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

[要件]

平成23年(2011年)4月1日現在において基礎資格取得後2年以内であること

(平成21年(2009年)4月1日から平成23年(2011年)3月31日までに取得していること。)

3. 出願手続

(1) 出願方法

出願書類等は、この要項に添付されている「入学願書送付用封筒」に一括封入し、必ず速達書留で郵送してください。

郵送のみの受付で、大学に直接持参しても受け付けません。

(2) 提出先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

(3) 出願期間

平成22年11月1日(月)～11月9日(火) (必着)

(4) 提出書類等

提出書類等	摘 要
① 入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。
② 受験票 ③ 写真票	写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm, 横3cm(上半身, 無帽, 正面向)のものを貼ってください。
④ 卒業証明書等	基礎資格の(1)に該当する者は、卒業証明書又は卒業見込証明書を提出してください。 基礎資格の(2)に該当する者は、国際バカロレア資格証書(写)を提出してください。 基礎資格の(3)に該当する者は、一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)を提出してください。 基礎資格の(4)に該当する者は、バカロレア資格証書(写)を提出してください。
⑤ 成績証明書等	基礎資格の(1)に該当する者は、外国の出身高等学校の成績証明書(学校長が作成したもの)を提出してください。日本の高等学校に在学したことがある者は、当該在学期間の調査書も提出してください。諸外国の国家試験等(出願資格(2)(3)(4)に該当する以外のもの)を受験している者は、その試験の成績証明書を提出してください。 基礎資格の(2)に該当する者は、最終試験6科目の成績が記載された成績評価証明書を提出してください。 基礎資格の(3)に該当する者は、一般的大学入学資格証明書に記載されている成績をもって代えます。 基礎資格の(4)に該当する者は、資格試験成績証明書を提出してください。
⑥ 在籍証明書	基礎資格の(1)に該当する者は、外国の出身高等学校の在籍証明書(学校長が作成したもの)を提出してください。
⑦ 志望理由書	本学所定の用紙に志願者本人が記入してください。
⑧ 検定料	本学所定の「振込依頼書」により、検定料17,000円を最寄りの金融機関窓口(郵便局は除く。)で払い込んでください。なお、払込手数料は、志願者の負担となります。 払込後、C票「納付証明書」を入学志願票の納付証明書貼付欄に貼ってください。
⑨ あて名票	本学所定の用紙に合格通知書の受信場所の郵便番号、住所、氏名を明記してください。

⑩	受験票送付用封筒	受取人の郵便番号、住所、氏名を明記し、360円分の郵便切手を貼ってください。
⑪	帰国子女特別入試願書送付用封筒	封筒表面の所定欄に必要事項を必ず記入し、提出書類を封筒裏面のチェック欄で確認した上で一括封入し、速達書留で郵送してください。

(注1) 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

(注2) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

(注3) 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(注4) 外国の学校又は機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。

(注5) 入学志願票に記載された個人情報、東京海洋大学において責任をもって管理します。

(注6) 払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

② 誤って検定料を二重に払込んだ場合

なお、上記①又は②に該当する場合は、速やかに入試課入試第一係(TEL03-5463-0510)まで連絡してください。該当者には、後日、本学が別に定める返還額を銀行振込みにより返還します。

(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある入学志願者との事前相談は、6ページ「(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について」のとおり行います。

4. 入試方法等

帰国子女特別入試は、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文・面接の成績及び提出書類の内容を総合して行います。

(1) 教科等及び採点・評価基準

教科等	採点・評価基準
小論文	問題文を正確に把握する能力はあるか、論理的でかつ説得力のある文章を書くことができるか、自分独自のものの見方を持っているか、について総合的に評価します。 なお、海洋科学の分野における英語の読解力、基礎的な自然科学の知識も要求されます。
面接	各学科で学ぶための適性・学習意欲・質問に対する理解力、及び口頭による表現力等を総合的に評価します。

(2) 合否判定基準

小論文200点満点、面接100点満点

小論文及び面接のそれぞれの得点が基準点以上の志願者を対象に、小論文の得点によって高得点者を上位とする合格順位を定め、提出書類の内容を考慮して総合的に判定します。

(3) 入試実施場所

東京海洋大学品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(4) 入試期日・時間

入 試 期 日	時 間	教科等	入試実施場所
平成22年11月25日(木)	9:00~10:20	小論文	品川キャンパス
	10:50~	面接	

5. 合格者の発表

(1) 発表日時

平成22年12月10日(金) 10時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を品川キャンパス掲示板に発表し、合格通知書、入学手続等に関する必要書類を送付します。

なお、本学ホームページ上にも合格者の受験番号を掲載します。(10時30分頃)

ただし、ホームページ上での発表は参考として閲覧の上、必ず上記の合格者発表により確認してください。

URL <http://www.kaiyodai.ac.jp/>

電話等による合格、不合格の照会には応じません。

6. 入学手続

入学の手続は次のとおりです。

(1) 入学手続日

平成23年1月28日(金) 13時~17時

直接持参する場合は、上記期日に提出してください。

なお、郵送による入学手続を希望する場合は、速達書留で平成23年1月21日(金)から1月28日(金) 17時までに必着するように入試課入試第一係あてに送付してください。

(2) 入学手続場所

品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(3) 提出書類

① 本学受験票

② その他、本学の指定する書類(合格者に送付します。)

(注) 提出書類の詳細については、合格者に合格通知書とともに「入学手続について」の通知文を送付するので、その内容をよく確認して入学手続を行ってください。

(4) 入学に要する経費（予定）

入学に要する経費は、10ページ「(4) 入学初年度に要する経費（予定）」のとおりです。

7. 個人情報の取扱い

(1) 入試に係る個人情報の利用

- ① 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。
- ② 入学志願票等に記載された内容、入試に用いた試験成績及び提出書類の内容等の個人情報は、入試及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成にも利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

(2) 入学後の個人情報の利用

- ① 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入試に用いた試験成績を利用することがあります。
- ② 入学料免除、第1年次における授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては、主に経済的困窮度及び高等学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入試に用いた試験成績を利用することがあります。
- ③ 転学部の選考に当たっては、主に入学後の学業成績により行いますが、入試に用いた試験成績を利用することがあります。

8. その他の留意事項

- (1) 合格者で、平成23年1月28日（金）までに入学手続を完了しない者は、入学の意志のないものとして取り扱います。
- (2) 帰国子女特別入試で不合格となった場合に、一般入試志願者として本学又は他の国公立大学の個別学力検査に出願することができます。したがって、あらかじめ大学入試センター試験の出願をしてください。また、その場合、個別学力検査の検定料は免除されません。
- (3) 出願等に関して不明な点は、下記あてに問い合わせてください。

問い合わせ先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

中国引揚者等子女特別入試

1. 募集学部・学科及び募集人員

学部・学科名		募集人員
海洋科学部	全学科	若干名

2. 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者が引揚者であり、日本国へ引揚げ後、原則として9年以下である者のうち、学校教育法第90条の規定により大学の入学資格を有する者又は大学入学の前までに入学資格を有することとなる見込みの者

(注) 中国引揚者等子女とは、保護者(父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母等)が引揚者である者をいう。また、引揚者とは、終戦前(昭和20年9月2日以前をいう。)から引続き外国に居住していた者(当該者を親として終戦後外国において出生した者を含む。)で、終戦後はじめて永住の目的をもって帰国した者をいう。

3. 出願手続

(1) 出願方法

出願書類等は、この要項に添付されている「入学願書送付用封筒」に一括封入し、必ず速達書留で郵送してください。

郵送のみの受付で、大学に直接持参しても受け付けません。

(2) 提出先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

(3) 出願期間

平成22年11月1日(月)～11月9日(火) (必着)

(4) 提出書類等

提出書類等	摘要
① 入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。
② 受験票	写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm, 横3cm(上半身, 無帽, 正面向)のものを貼ってください。
③ 写真票	
④	<p>調査書等(該当するものを提出してください。)</p> <p>(1) 調査書……………日本の高等学校に在学したことのある者</p> <p>(2) 卒業(修了)証明書……外国の学校に在学したことのある者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者</p> <p>(3) 成績証明書……………外国の学校に在学したことのある者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者</p> <p>(4) 大学入学資格検定合格証明書及び合格成績証明書</p> <p>(5) 高等学校卒業程度認定試験合格証明書及び合格成績証明書</p> <p>(6) 国際バカロレア資格証書(写)及び最終試験6科目の成績評価証明書</p> <p>(7) 一般の大学入学資格証明書…アビトゥア資格取得者</p> <p>(8) バカロレア資格証書(写)及び資格試験成績証明書…バカロレア資格取得者(フランス共和国)取得者</p>
⑤ 引揚証明書等	厚生労働省発行の「引揚証明書(写)」又は「支給決定通知書(写)」
⑥ 志望理由書	本学所定の用紙に志願者本人が記入してください。
⑦ 検定料	本学所定の「振込依頼書」により, 検定料17,000円を最寄りの金融機関窓口(郵便局は除く。)で払い込んでください。なお, 払込手数料は, 志願者の負担となります。払込後, C票「納付証明書」を入学志願票の納付証明書貼付欄に貼ってください。
⑧ あて名票	本学所定の用紙に合格通知書の受信場所の郵便番号, 住所, 氏名を明記してください。
⑨ 登録原票記載事項証明書	日本に居住する外国人の志願者は, 市区町村の発行する登録原票記載事項証明書を提出してください。
⑩ 受験票送付用封筒	受取人の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 360円分の郵便切手を貼ってください。
⑪ 中国引揚者等子女特別入試願書送付用封筒	封筒表面の所定欄に必要事項を必ず記入し, 提出書類を封筒裏面のチェック欄で確認した上で一括封入し, 速達書留で郵送してください。

(注1) 提出された書類等に不備がある場合には, 受理しません。また, 受理後の出願書類等の変更は認めません。

(注2) いったん受理した出願書類等は, いかなる理由があっても返却しません。

(注3) 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合, 記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は, 入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(注4) 外国の学校又は機関が作成する書類が, 日本語以外の場合には, 必ず日本語訳を添付してください。

(注5) 入学志願票に記載された個人情報, 東京海洋大学において責任をもって管理します。

(注6) 払込済みの検定料は, 次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

① 検定料を払い込んだが, 出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

② 誤って検定料を二重に払込んだ場合

なお, 上記①又は②に該当する場合は, 速やかに入試課入試第一係(TEL 03-5463-0510)まで連絡してください。該当者には, 後日, 本学が別に定める返還額を銀行振込みにより返還します。

(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある入学志願者との事前相談は、6 ページ「(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について」のとおり行います。

4. 入試方法等

中国引揚者等子女特別入試は、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文・面接の成績及び提出書類の内容を総合して行います。

(1) 教科等及び採点・評価基準

教科等	採点・評価基準
小論文	問題文を正確に把握する能力はあるか、論理的でかつ説得力のある文章を書くことができるか、自分独自のものの見方を持っているか、について総合的に評価します。 なお、海洋科学の分野における英語の読解力、基礎的な自然科学の知識も要求されます。
面接	各学科で学ぶための適性・学習意欲・質問に対する理解力、及び口頭による表現力等を総合的に評価します。

(2) 合否判定基準

小論文200点満点、面接100点満点

小論文及び面接のそれぞれの得点が基準点以上の志願者を対象に、小論文の得点によって高得点者を上位とする合格順位を定め、提出書類の内容を考慮して総合的に判定します。

(3) 入試実施場所

東京海洋大学品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(4) 入試期日・時間

入試期日	時間	教科等	入試実施場所
平成22年11月25日(木)	9:00~10:20	小論文	品川キャンパス
	10:50~	面接	

5. 合格者の発表

(1) 発表日時

平成22年12月10日(金) 10時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を品川キャンパス掲示板に発表し、合格通知書、入学手続等に関する必要書類を送付します。

なお、本学ホームページ上にも合格者の受験番号を掲載します。(10時30分頃)

ただし、ホームページ上での発表は参考として閲覧の上、必ず上記の合格者発表により確認してください。

URL <http://www.kaiyodai.ac.jp/>

電話等による合格、不合格の照会には応じません。

6. 入学手続

入学の手続は次のとおりです。

(1) 入学手続日

平成23年1月28日（金）13時～17時

直接持参する場合は、上記期日に提出してください。

なお、郵送による入学手続を希望する場合は、速達書留で平成23年1月21日（金）から1月28日（金）17時までに必着するように入試課入試第一係あてに送付してください。

(2) 入学手続場所

品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(3) 提出書類

① 本学受験票

② その他、本学の指定する書類（合格者に送付します。）

（注）提出書類の詳細については、合格者に合格通知書とともに「入学手続について」の通知文を送付するので、その内容をよく確認して入学手続を行ってください。

(4) 入学に要する経費（予定）

入学に要する経費は、10ページ「(4) 入学初年度に要する経費（予定）」のとおりです。

7. 個人情報の取扱い

16ページの「7. 個人情報の取扱い」のとおりです。

8. その他の留意事項

(1) 合格者で、平成23年1月28日（金）までに入学手続を完了しない者は、入学の意志のないものとして取り扱います。

(2) 中国引揚者等子女特別入試で不合格となった場合に、一般入試志願者として本学又は他の国公立大学の個別学力検査に出願することができます。したがって、あらかじめ大学入試センター試験の出願をしてください。また、その場合、個別学力検査の検定料は免除されません。

(3) 出願等に関して不明な点は、下記あてに問い合わせてください。

問い合わせ先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

社会人特別入試

1. 募集学部・学科及び募集人員

学部・学科名		募集人員
海洋科学部	全学科	若干名

2. 出願資格

平成23年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を5年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 大学出願資格を有する者

(注1) 「社会人」について

(注2) の社会経験に当たる生活をしている人をいいます。

(注2) 「社会経験」について

- ① 社会と密接な関係をもって生活していた経験をいいます。会社員・公務員・自営業者等としての就業経験や主婦・主夫としての生活経験は原則として社会経験に当たりますが、アルバイト、パート労働、家事手伝等も、それが生活上必要で、社会との関係が深かった場合には（この場合は、事情・状況を志望理由書に詳しく記載してください。）、社会経験に当たります。なお、社会経験に当たる経歴は、「職歴」の欄に全部記載してください。
- ② 全日制の学校に在籍していた期間は社会経験の期間に入りませんが、就業等をしながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間は社会経験期間に当たります。
- ③ 社会経験は、平成23年3月31日において通算5年以上（満5年を含む。）あることが必要です。

3. 出願手続

(1) 出願方法

出願書類等は、この要項に添付されている「入学願書送付用封筒」に一括封入し、必ず

速達書留で郵送してください。

郵送のみの受付で、大学に直接持参しても受け付けません。

(2) 提出先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

(3) 出願期間

平成22年11月1日（月）～ 11月9日（火）（必着）

(4) 提出書類等

提出書類等		摘 要
①	入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。
②	受験票	写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cm（上半身、無帽、正面向）のものを貼ってください。
③	写真票	
④	履歴書	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。
⑤	調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成したものです。外国において学校教育における12年の課程を修了した者等は、成績証明書等が調査書の代わりになります。
⑥	卒業証明書	出身学校長が作成したものです。
⑦	職歴証明書	(1) 家族以外の第三者に作成してもらってください。自営・家業従事の場合も、業界団体の責任者など、第三者の証明書が必要です。 (2) 勤務先から証明書を取れない場合には、被保険者の資格取得年月日が明記されている健康保険（社会保険）証のコピーを提出してください。 (3) アルバイト、パート労働については、通算5年以上の期間労働に従事していたことを証明できる書類を提出してください。 (4) 主婦・主夫・家事手伝い等の場合は世帯主の勤務先の発行する扶養家族証明書などを提出してください。
⑧	志望理由書	本学所定の用紙に志願者本人が記入してください。
⑨	検定料	本学所定の「振込依頼書」により、検定料 17,000 円を最寄りの金融機関窓口（郵便局は除く。）で払い込んでください。なお、払込手数料は、志願者の負担となります。 払込後、C票「納付証明書」を入学志願票の納付証明書貼付欄に貼ってください。
⑩	あて名票	本学所定の用紙に合格通知書の受信場所の郵便番号、住所、氏名を明記してください。
⑪	登録原票記載事項証明書	日本に居住する外国人の志願者は、市区町村の発行する登録原票記載事項証明書を提出してください。
⑫	受験票送付用封筒	受取人の郵便番号、住所、氏名を明記し、360円分の郵便切手を貼ってください。
⑬	社会人特別入試願書送付用封筒	封筒表面の所定欄に必要事項を必ず記入し、提出書類を封筒裏面のチェック欄で確認した上で一括封入し、速達書留で郵送してください。

(注1) 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

(注2) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

(注3) 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(注4) 入学志願票に記載された個人情報、東京海洋大学において責任をもって管理します。

(注5) 払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
- ② 誤って検定料を二重に払込んだ場合

なお、上記①又は②に該当する場合は、速やかに入試課入試第一係(TEL 03-5463-0510)まで連絡してください。該当者には、後日、本学が別に定める返還額を銀行振込みにより返還します。

(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある入学志願者との事前相談は、6 ページ「(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について」のとおり行います。

4. 入試方法等

社会人特別入試は、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文・面接の成績及び提出書類の内容を総合して行います。

(1) 教科等及び採点・評価基準

教科等	採点・評価基準
小論文	問題文を正確に把握する能力はあるか、論理的でかつ説得力のある文章を書くことができるか、自分独自のものの見方を持っているか、について総合的に評価します。 なお、海洋科学の分野における英語の読解力、基礎的な自然科学の知識も要求されます。
面接	各学科で学ぶための適性・学習意欲・質問に対する理解力、及び口頭による表現力等を総合的に評価します。

(2) 合否判定基準

小論文200点満点、面接100点満点

小論文及び面接のそれぞれの得点が基準点以上の志願者を対象に、小論文の得点によって高得点者を上位とする合格順位を定め、提出書類の内容を考慮して総合的に判定します。

(3) 入試実施場所

品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(4) 入試期日・時間

入試期日	時間	教科等	入試実施場所
平成22年11月25日(木)	9:00~10:20	小論文	品川キャンパス
	10:50~	面接	

5. 合格者の発表

(1) 発表日時

平成22年12月10日（金）10時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を品川キャンパス掲示板に発表し、合格通知書、入学手続等に関する必要書類を送付します。

なお、本学ホームページ上にも合格者の受験番号を掲載します。（10時30分頃）

ただし、ホームページ上での発表は参考として閲覧の上、必ず上記の合格者発表により確認してください。

URL <http://www.kaiyodai.ac.jp/>

電話等による合格、不合格の照会には応じません。

6. 入学手続

入学の手続は次のとおりです。

(1) 入学手続日

平成23年1月28日（金）13時～17時

直接持参する場合は、上記期日に提出してください。

なお、郵送による入学手続を希望する場合は、速達書留で平成23年1月21日（金）から1月28日（金）17時までに必着するように入試課入試第一係あてに送付してください。

(2) 入学手続場所

品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0510

※場所の詳細は、裏表紙の「交通の案内」を参照してください。

(3) 提出書類

① 本学受験票

② その他、本学の指定する書類（合格者に送付します。）

（注）提出書類の詳細については、合格者に合格通知書とともに「入学手続について」の通知文を送付するので、その内容をよく確認して入学手続を行ってください。

(4) 入学に要する経費（予定）

入学に要する経費は、10ページ「(4)入学初年度に要する経費（予定）」のとおりです。

7. 個人情報の取扱い

16ページの「7. 個人情報の取扱い」のとおりです。

8. その他の留意事項

- (1) 本学では社会人の方々に対する履修上の特別な配慮（夜間開講、休日開講など）は行っていません。このことをあらかじめ了解の上出願してください。
- (2) 合格者で、平成23年1月28日（金）までに入学手続を完了しない者は、入学の意志のないものとして取り扱います。
- (3) 社会人特別入試で不合格となった場合に、一般入試志願者として本学又は他の国公立大学の個別学力検査に出願することができます。したがって、あらかじめ大学入試センター試験の出願をしてください。また、その場合、個別学力検査の検定料は免除されません。
- (4) 出願等に関して不明な点は、下記あてに問い合わせてください。

問い合わせ先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

入 試 情 報 開 示

1. 解答例の公開について

(1) 公開方法

本学では、解答例又は出題の意図を品川キャンパスと越中島キャンパスの掲示板及び本学ホームページ上で公開します。また、解答例は、各教科・科目の代表的な解答を例示したものであり、公開した解答例以外の解答も有り得ます。

東京海洋大学URL <http://www.kaiyodai.ac.jp/>

(2) 公開期間

平成22年12月2日（木）10時から平成22年12月8日（水）17時まで

(3) 解答例への質問について

① 質問方法

解答例等に質問がある場合は、下記期間内に本学所定の申請書に必要事項を記入の上、本学受験票（コピー可、受験票を紛失した場合は、本人を確認できる学生証等）、返信用封筒（本人の住所・氏名を明記の上、書留郵便とし、500円分の切手を貼った長形3号（約23.5cm×12cm）封筒）と解答例等に関する質問内容をA4サイズの用紙に取りまとめて同封し郵送してください。

※解答例に関する問い合わせは、電話、電子メール及び窓口での対応はいたしません。

② 質問期間 平成22年12月2日（木）10時から平成22年12月8日（水）（必着）

③ 申請先 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

2. 個人成績の開示について

(1) 開示内容

受験者に対し、個人成績を順位で開示します。ただし、各募集学科の受験者が10名以下の試験については不開示とします。

(2) 申請手続

① 申請方法

個人成績の開示を申請する志願者は、下記期間内に本学所定の申請書に必要事項を記入の上、本学受験票（コピー可、受験票を紛失した場合は、本人を確認できる学生証等）と返信用封筒（本人の住所・氏名を明記の上、郵便書留とし、500円分の切手を貼った長形3号（約23.5cm×12cm）封筒）を同封し、郵送してください。

※個人成績の開示は、電話、電子メール及び窓口での対応はいたしません。

② 受付期間 平成23年4月11日（月）から平成23年4月22日（金）（必着）

③ 申請先 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

東京海洋大学入学試験情報開示申請書

平成 年 月 日

東京海洋大学長 殿

(申請者)

住 所	(〒 -)
電話番号	()
フリガナ 氏 名	印
生年月日	年 月 日

下記の私に関する入学試験の成績等についての情報開示を申請します。

記

入学試験年度	平成23年度入学試験		
本学の受験番号		大学入試センター 試験の受験番号	
出願学部・学科	学 部		学 科
試 験 種 別	1 一般入試 (A 前期日程 B 後期日程) 2 推薦入試 3 帰国子女特別入試 4 中国引揚者等子女特別入試 5 社会人特別入試		
情報開示を申請する内容	1 個人成績 2 解答例に関する質問 (質問内容は別添のとおり)		

※該当する項目を○で囲んでください。

(注)

- 本人確認のため、本学の受験票 (コピー可) を同封してください。
受験票を紛失した場合は、本人確認できる学生証等 (コピー可) を同封してください。
- 返信用封筒 (本人の住所・氏名を明記の上、書留郵便とし、500円分の切手を貼った長形3号 (約23.5cm×12cm) 封筒) を同封してください。
- 解答例に関する質問内容はA4サイズの用紙に適宜まとめて同封してください。
- 各募集学科の受験生が10名以下の試験に関する情報は不開示です。
- この申請書は、必要な場合、適宜コピーしてお使いください。

本人確認欄			

1	受	験	票
2	学	生	証 等 ()
申請受理日	年	月	日

東京海洋大学 学生寮のお知らせ

学生寮の概要等

東京海洋大学には2つの学生寮があります。

	「朋鷹寮 (ほうようりょう)」	「海王寮 (かいおうりょう)」
場所	東京都港区港南 4-5-7	東京都江東区越中島 2-2-8
入寮募集人数	男子 25 名程度 女子 15 名程度	男子 45 名程度 女子 10 名程度
部屋の形状	個室 男子 北寮 12.25㎡ 女子 南寮 12.25㎡	準個室 (1室を2部屋に区切り2人で使用) 男子 1~3寮 約12.5㎡ 女子 4寮 約12.5㎡
経費 (平成22年3月現在) ※年度により変更になる 可能性があります。	寄宿料 4,700 円/月 光熱水費 40,000 円/年 入寮費 10,000 円/入寮時のみ 居室清掃費等 15,000 円/入寮時のみ 学生寮運営のための諸経費 2,000 円/月	寄宿料 3,000 円/月 光熱水費等 45,600 円/年 入寮費 10,000 円/入寮時のみ 居室清掃費等 10,000 円/入寮時のみ 学生寮運営のための諸経費 2,200 円/月
選考方法	通学の困難度 (原則として、片道の通学時間が2時間以上の者を優先) と家庭の経済状況 (東京海洋大学授業料免除選考基準に準じ算出した「家計評価額」による) を考慮して選考します。	

学生寮へ入寮を希望される場合は、下記により応募してください。

・学生寮の入寮募集要項の請求方法

1. 請求期間：平成23年1月17日 (月) ~ 2月10日 (木)

2. 請求方法：

- ・直接来学または郵送により請求してください。
- ・郵送の場合は、東京海洋大学宛の封筒に「入寮募集要項請求と朱書し、返信用封筒 [(角形2号：33cm×24cm) に郵便番号、住所、氏名を明記し、240円切手を貼付すること] を同封のうえ、本学学生サービス課学生生活係に請求してください。

3. 請求及び照会先

- ・住所：〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学学生サービス課学生生活係
- ・電話：(03) 5463-0433

* 入寮願の提出方法及び提出期間、選考結果発表日等の詳細は「入寮募集要項」でお知らせします。

交通の案内

●品川キャンパス(海洋科学部)

至浜松町 東京モノレール

品川キャンパス

天王洲アイル駅

至羽田

みたて橋

ふれあい橋

●東洋水産

旧海岸通り

ココヨ

郵便局

中央卸売市場

NTT

港南口(東口)

東海道新幹線

JR品川駅

至東京 JR線・京浜急行線 至横浜・渋谷

- JR線、東海道新幹線及び京浜急行線「品川駅」自由通路港南口(東口)を経て正門まで徒歩約10分。
- 東京モノレール、りんかい線「天王洲アイル駅」から「ふれあい橋」を渡り正門まで徒歩約20分。

●越中島キャンパス(海洋工学部)

至両国

門前仲町地下鉄出口

至中野

至西船橋

地下鉄東西線 4番口

黒船橋

越中島 JR京葉線出口

歩道橋

至東京 JR京葉線

清澄通り

至蘇我

2番口

相生橋

月島地下鉄出口

越中島キャンパス

2番口

至和光市

至新木場

地下鉄有楽町線

至勝どき

地下鉄都営大江戸線

- JR京葉線「越中島駅」下車2番出口から徒歩約2分。東京駅から各駅停車で2つ目。
- 地下鉄東西線、大江戸線「門前仲町駅」下車4番出口から徒歩約10分。
- 地下鉄有楽町線、大江戸線「月島駅」下車2番出口から徒歩約10分。



—— 特別入試学生募集要項に関する問い合わせ先 ——

○海洋科学部(品川キャンパス)

〒108-8477

東京都港区港南4-5-7

東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

○海洋工学部(越中島キャンパス)

〒135-8533

東京都江東区越中島2-1-6

東京海洋大学越中島地区事務室入試係

TEL 03-5245-7315

URL <http://www.kaiyodai.ac.jp/>